

第42回広島矯正管区教誨師研修大会事業評価委員会議事録

1 実施日時

平成28年6月21日（火）午後零時20分から

2 実施場所

岡山県岡山市北区学南町1-3-2

リーセントカルチャーホテル

3 参加者

(1) 教誨師

枝川大会委員長，奥村大会副委員長，原大会副委員長，黒井教誨師，村上教誨師，日笠教誨師，南教誨師，小林教誨師，三宅教誨師，向井教誨師

(2) 施設職員（岡山刑務所）

門田教育統括，伊藤教育主任，川井教育専門官，和田副看守長，房宗主任看守

4 議事

(1) 事前準備について

ア 開催約1年前に会場の予約を行い，平成27年9月に開催した岡山県教誨師会理事会から事前準備を重ね，本年6月の岡山県教誨師会総会で研修大会の概要について役員以外の参加会員に説明して，その概要の周知に努力してきたことから，適切に準備等ができたことは良かった。

イ 本年1月に，宿泊場所を変更せざるおえなくなったものの，研修大会の会場であるリーセントカルチャーホテルとの連携を図り，宿泊場所の選定，確保，マイクロバスの運行等について早めの対応ができたことは良かった。

ウ 研修大会の役割分担は，岡山刑務所及び岡山少年院教誨師会の役員の中から選定したことから，役員以外の参加も積極的に行う必要があったように思われる。

(2) 大会当日について

ア 研修大会後のアンケートでは，「講師の選定を工夫しており，参考になった。」「今後の教誨活動に希望が持てる内容であった。」等感想が寄せられ，研修大会全体としては，満足，やや満足が多数であった。特に，佐方広島矯正管区長の基調講演に関しては，「時間，費用をかけても参加するに値すると感じた。」「矯正の現状を踏まえ，教誨師が今後，進むべき方向性が再度確認できた。」との意見が寄せられた。

イ 一部の意見として，「参加費が高すぎる。」といった意見が見受けられた。今後は，余興も含め，大会経費の節約について考慮する必要がある

と思われた。

ウ 講演ばかりでなく、実務的な研修，例えば，教誨師の体験発表，講演者をパネルディスカッションとしての分科会の開催等，これらの意見を参考にして，今後の取組みで改善できるところは取り入れたい。

エ 大会運営に当たって，岡山刑務所及び岡山少年院と事前に打ち合わせを行っていたことから，進行を含め，スムーズに大会を行うことができた。

(3) 今後について

各経理関係の事務処理，記録紙の作成及び発送等が残っているため，関係職員又は教誨師と連絡を密にし，適正な時期に処理することとしたい。